



1252367-04



ビルトイン食器洗い乾燥機
取扱説明書 D01-601FM

販売店・工事店様へ：

この取扱説明書は取り付け後、施主様へ必ずお渡しください。

このたびは食洗機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは取付説明書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

3802 0381

安全上のご注意 4

安全上の警告	6
一般的な安全上の注意事項	6
機器特有の安全上の注意事項	6
使用の際の注意	7

お使いになる前に 9

初めてお使いになる前の準備	9
上手な洗いかた	10
ご使用時のお願い	10
食器類について	10
洗剤について	11
各部のなまえ	12
本体	12
操作パネル・表示部・運転ランプ	12
操作パネル・表示部	13
メインメニューの操作	13
表示の見かた	14
操作パネルの操作のしかた	15
運転ランプ	16
基本的な洗いかた	18

洗剤を入れる 19

液体洗剤・粉末洗剤の場合	19
タブレット洗剤の場合	19
リンス液を入れる	20
ストレージタンクを空にする	20

食器を入れる 21

下かごへの食器の入れかた	21
小鉢類を入れる	22
大型の食器類を入れる	22
平鍋・ボウルを入れる	22
食器を入れるスペースを広げる	23
可倒式ガイドを倒す	23
SoftFlex ラック	23

グラスなどをガイド用キャップで固定する ..	25
ワイングラスや背の高いグラスを入れる ..	25
小物用かごを使う	27
上かごへの食器の入れかた	28
小型の食器類を入れる	28
ガイド用キャップで容器を安定させる	28
トールサイズのグラスを入れる	29
上かごを調整する	32
小物用トレイを使う	33

コースを選ぶ 34

コース一覧	34
コースを選んでスタートする	37
コースを選ぶ	37
コースをスタートする	38
食器を取り出す	39
洗浄終了後の動作	39
食器類を取り出す	39
【パーティー】コースについて	40
本機を温める	40
コースをスタートする	40

コースオプションを追加する 42

コースオプション一覧	42
遅延スタート	43
遅延スタートの時間を設定する	43
遅延スタートとコースを取り消す	43
オプションをピン止める	44
各コースにオプションを割り当てる	44
オプションを一時的に停止する	44

便利な機能を使いこなす 45

固定モードへのコース登録	45
固定モードにコースを登録する	45
固定モードコースをスタートする	45
固定モードを終了する	45

お気に入り	46	停電した場合	60
オプションなしでお気に入りを作成する	46	アクセサリおよび予備部品	61
オプションからお気に入りを作成する	46	技術データ	62
お気に入りをスタートする	47	安全コンセプト	62
固定モードでお気に入りを使用する	47	オーバーフローの防止	62
お気に入りを削除する	47	アフターサービス（必ずお読みください）	63
よく使用される設定機能	48	補修用性能部品の最低保有期間	63
エコマネージメント	49	ご不明な点や修理に関するご相談は	63
情報を確認する	49	修理を依頼されるときは	63
チャイルドロック	50		
有効にする	50		
チャイルドロックが有効な状態での運転	50		
無効にする	50		
オールインワン	51		
有効にする	51		
無効にする	51		
パネルロック	51		
機能についての説明を見る	52		

ユーザー設定を変更する 53

ユーザー設定一覧	53
----------------	----

お手入れについて 56

庫内および外側のお手入れ	56
庫内	56
外側	56
スプレーアームのお手入れ	57
スプレーアーム（上）	57
スプレーアーム（下）	57
フィルターシステムのお手入れ	58

その他の情報 59

故障かな？と思ったら	59
エラーメッセージ	59
こんなときは	59
洗い上がりが悪いと思ったら	60

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** : 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

 **注意** : 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例



○記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告



●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はしないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります



●火気や燃えやすいものを近づけないこと
タバコや火のついたローソク、蚊取り線香などの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください
火災や変形の原因になります



●本体に水をかけないこと
ショート・感電のおそれがあります



●運転中や運転終了後 30 分間は絶対に庫内やヒーター部分に触れないこと
やけどのおそれがあります



●子どもなど、取り扱いに不慣れな方だけで使わないこと
やけどやけがのおそれがあります



●煙が出ている、異臭がするなどの異常がある場合は直ちに使用を中止し、すぐに専用回路のブレーカーを切ること
感電や漏電、ショートなどによる火災のおそれがあります
※お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



●子どもが中に入らないよう注意すること
ドアは中から開きませんので、閉じ込めのおそれがあります
※ご使用後は必ずドアを閉めてください。

⚠ 注意



設置禁止

- 寒冷地の別荘など、凍結のおそれがある場所に設置しないこと
凍結したまま放置すると、給水弁や配管等の破損の原因になります



禁止

- 運転中はドアを開けないこと
高温の洗浄水や湯気が出て、やけどをするおそれがあります



禁止

- ふきんやタオルなど、食器や調理器具以外のものを入れないこと
発火・発煙のおそれがあります



禁止

- ドアを勢いよく開閉しないこと
食器どうしがぶつかり、割れるおそれがあります
また、機器の損傷や故障の原因になります



注意

- 食器かごを勢いよく引き出さないこと
機器の損傷や故障の原因になります
また、落下などによるけがの原因になります



注意

- ドアの上に乗らないこと
機器の損傷や故障の原因になります



注意

- 運転中は、蒸気に近づかないこと
湯気・温風などによりやけどをするおそれがあります



必ず守る

- 必ず食洗機専用洗剤を使うこと
台所用洗剤を使用すると泡が大量に発生し、水漏れや故障の原因になります



注意

- ドアを閉めるときは、手や指を挟まれないよう注意すること
けがのおそれがあります



注意

- 食器の取り出し、残さいフィルターなどのおそうじ、お手入れは運転終了後 30 分以上経過してからおこなうこと
やけどのおそれがあります



注意

- 給湯器に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意すること
やけどのおそれがあります



手袋をする

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



安全上の警告

一般的な安全上の注意事項

- 本機を初めて使用する前にはこの取扱説明書をお読みください。
- 本機は8歳以上のお子様や、経験や知識のない方が使用することができますが、監督者が付き添うか、本機の安全な使用について指示を受け、使用に伴う危険を理解していることが条件です。お子様が本機で遊ばないようにしてください。

機器特有の安全上の注意事項

- どのような場合であっても、本機の清掃にスチームクリーナーを使用しないでください。
- 本機の底部の換気口をカーペットなどでふさがないようにしてください。
- 本機のドアを開けばなしにするのは停止時のみにしてください。ドアを開けたままにしておくと、つまずいたりぶつかったりするおそれがあり、危険です。ドアに腰掛けたり、もたれたりしないでください。ドアの上に物を置かないでください。
- 注意：ナイフやその他の先端が鋭利な食器類は、先端を下向きにするか、横向きにしてかごに入れてください。
- 注意：ナイフ、フォーク、その他先端が鋭利な食器類をドアロック開口部に落としたり、差し込んだりしないでください。
- ドアロックの開口部に洗剤が入らないようにしてください。ドアロックが故障するおそれがあります。
- 本機は水と標準的な食器洗い乾燥機用洗剤による家庭用食器およびカトラリーの洗浄のみに適しています。本機の使用は、必ずご家庭または意図されている目的での使用のみにしてください。
- 本機は家庭での一般的な使用を想定した製品です。業務用途等にはお使いいただけません。
- 不適切な使用または誤った使用による損傷についての賠償責任は負いかねます。

使用の際の注意

- 本機の電源を切ると内蔵されているオーバーフロー防止システムが無効になります。
- 食器洗い乾燥機用洗剤は強アルカリ性です。飲み込むと非常に危険です。洗剤が肌や目に触れないようにし、本機のドアが開いているときはお子様が近づかないよう気をつけてください。また、洗浄サイクルの完了後は洗剤受けが空になっていることを確認してください。

初めて使用する前に

- 本機の設置および電源への接続は別冊の施工説明書に従って実施する必要があります。必要な作業の資格を有する設置業者／電気技術者がおこなってください。
- 本機は出荷前及び設置後の試運転にて水を使用しておりますので、水の跡が残っている可能性があります。

正しい使用法

- 本機、特に活電部について、修理、修正、操作をおこなう場合は、メーカー、そのカスタマーサービス、必要な作業の資格を有する人に限り実施することができます。不適切に修理をおこなうと、大ケガ、本機や金具の損傷の原因となる可能性があります。また本機の機能に影響を与える可能性があります。本機が正しく作動しない場合または修理が必要な場合は、ご購入の販売店様までご連絡ください。
- この取扱説明書を保管し、今後も参照してください。

お子様の安全のために

- チャイルドロック機能を使用してください。
- 本機の水は飲料用として使用するものではありません。本機内に残る洗剤は目や皮膚の炎症の原因となる可能性があります。本機のドアが開いている場合はお子様が近づかないようにしてください。

使用上の注意

- 本機の損傷に気づいた場合は、使用を中止し、ご購入の販売店様までご連絡ください。
- 本機が適切に機能しない場合は、直ちに本機への電力供給を遮断してください。
- 本機のドアを閉めてコースをスタートする前に、本機内に異物やペットが入り込んでいないか必ず確認してください。釘、クリップなどの異物により本機の部品や食器類が損傷することがあります。
- 取扱説明書でメーカーが明確に推奨している洗剤、リンス液のみを使用し、パッケージ等に記載の指示に従って注意して使用してください。
- 洗剤を使用せずに、または少量の洗剤での使用はおやめください。本機が損傷するおそれがあります。
- リンス液タンクまたは再生塩用タンクには洗剤を絶対に入れないでください。誤って入れてしまった場合は、絶対に本機を運転せず、ご購入の販売店様までご連絡ください。
- フィルターシステムを設置しない状態で絶対に本機を運転しないでください。
- フィルターシステムの下側を掃除の際は柔らかい素材だけを使用してください。金属類は絶対に使用しないでください。

注意：火災・火傷のおそれ

- 引火性溶剤、腐食性溶剤、ペンキ、ワックス、化学物質（酸または塩基）、鉄切りくずが付着した食器類や物品、または庫内に繊維くずを落とす可能性のある食器類や物品を本機で洗浄しないでください。
- 運転中は不必要に本機のドアを開けないでください。高温になった食器類や熱湯で火傷するおそれ及び噴き出してくる蒸気で火傷をするおそれがあります。噴き出してくる蒸気でキッチンの木製部分が損傷する可能性があります。また、蒸気で眼鏡が曇り、視界が妨げられることがあります。
- 運転中は、本機に衝撃を与えないようにしてください。衝撃を与えると感電や漏電等による火災のおそれがあります。

注意：ケガのおそれ

- 本機にもたれかからないでください。事故のおそれがあります。
- 本機にペットを近づけないでください。
- 強化ガラス製のものを入れしないでください。粉々になって飛び散り、ケガのおそれがあります。
- 庫内の清掃の際は、必ず厚手の手袋をして清掃をおこなってください。

注意：生命の危険

- 本機の庫内の清掃を行う際は、本機への電力供給を遮断してください。

本機の損傷を避けるために

- 長期間不在にする場合は水栓を閉めてください。
- 下かご、上かご、カトラリー引出しの最大重量を守ってください。
- 下かごを庫内に入れるときは勢いよく押し込まないで、ゆっくりと入れる様にしてください。食器類が割れる恐れがあります。また庫内背面への損傷の恐れがあります。（キズ、ダコン）
- 本機は常に電源に接続し、（特にオーバーフロー防止など）本機が確実に保護されるように注意してください。

お使いになる前に

お願い

本機の設置および電源への接続は、資格を有する設置業者／電気技術者が別冊の施工説明書に従っておこなう必要があります。

初めてお使いになる前の準備

本機を初めてお使いになるときや、長期間使用していなかった場合などは、必ず以下の手順をおこなって庫内を洗浄してください。

- 1 電源を入れ、水栓を開きます。
- 2 リンス液タンクにリンス液を注ぎます。
- 3 洗剤の種類を選び、洗剤を追加します (⇒ 19 ページ)。
- 4 食器類を入れずに【 インテンシブ】コースを運転し、本体内のよけいな油分を取り除きます。

上手な洗いかた

ご使用時のお願い

- かごに食器を入れすぎないでください。
- 皿、深鍋、平鍋に焦げた食品がひどくこびりついている場合は、あらかじめ水に浸しておくか、【 インテンシブ】コースをお使いください。
- 水が溜まりやすい形状の食器類は、水分が排出されるよう開口部を下向きに入れてください。
- ガラス類は、破損したり、斑点が残ったりしないよう、食器どうしが重ならないように入れてください。
- レンジフードのステンレス部材を洗淨する場合は【 ARIAFINA クリーニング】コースを選択し、洗剤を最大量使用してください。

食器類について

- すべての食器や調理器具を洗淨できるわけではありません。
- 木製部分や食器洗い乾燥機に対応していないプラスチック部分は、熱や洗剤の泡で傷みやすいため手洗いしてください。
- 陶器類はひびが入ったり、欠けることがあります。
- ガラスや磁器の印刷面の耐摩耗性には限界がありますので、時間の経過と共に摩耗します。
- ガラス製品は、ガラスの種類や使用する洗剤によって曇ることがあります。食器洗い乾燥機が安全に使用できるか、ガラス製品の販売元にご確認ください。
- 厚みのあるカット入りのクリスタルガラスやクリスタル皿は、圧力や張力によりひびが入ることがありますので、洗淨しないでください。
- 粘着ラベルを貼ったまま食器を洗淨しないでください。はがれたラベルでフィルターシステムが詰まる可能性があります。
- 銀製、銅製、ブリキ製の場合、色落ちしたり、褐色、黒色に変色することがあります。
- アルミ製の場合は斑点ができやすいため、別にして洗淨するか、手洗いしてください。
- その他、以下のものについても洗淨しないでください。
 - ・フッ素加工のフライパンなどで表面にキズや剥がれのあるもの
 - ・木製の食器、はしなど
 - ・漆塗りの食器や重箱、金箔入りの食器
 - ・びん、徳利、水筒など口の小さいもの
 - ・ひびのある食器や、ひび割れ模様の食器（貫入食器）
 - ・飛ばされやすい軽いもの（ほ乳瓶の乳首、プラスチックのスプーンやフォーク、発泡スチロール容器など）
 - ・耐熱温度が70℃以下のもの、温度表示のないもの

洗剤について

一般的な注意事項

- 食器用洗剤は使用しないでください。泡が立ちすぎて本機が故障する原因になります。また、洗剤容器に記載されている使用量を必ず守ってください。使用量が多すぎたり、少なすぎたりすると本機が故障する原因となります。ご不明な点は洗剤メーカーにご確認ください。
- 次亜塩素酸ナトリウムなど、塩素系漂白剤が含有されている洗剤は使用しないでください。
- 本機に適した洗剤のみ使用してください（タブレット、粉末、ジェル、液体洗剤）。
- タブレット洗剤は55°Cを上回る水温で洗浄するコースに適しています。55°Cを下回る水温で洗浄する短時間のコースの場合、タブレット洗剤が適切に溶けない可能性があり、本機の洗浄性能に影響が出ます。

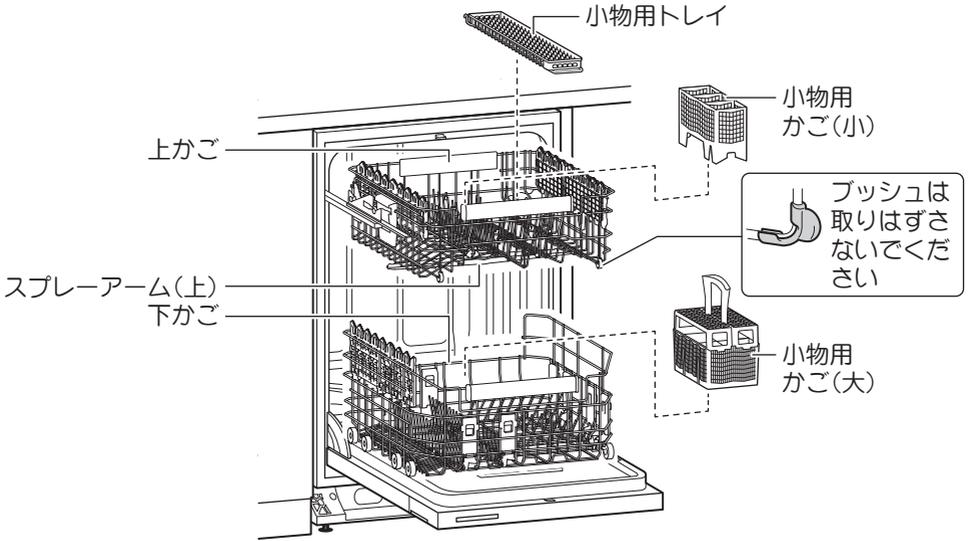
お願い

【 パーティー】コースはタブレット洗剤の使用には適しておりません。粉末またはジェルタイプの洗剤をお使いください。

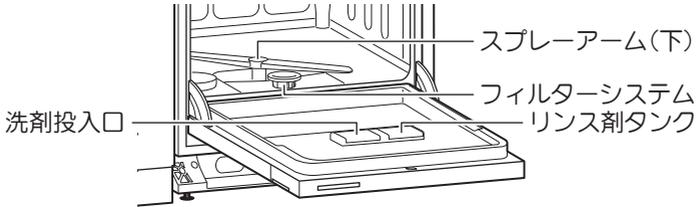
各部のなまえ

お使いになる前に

本体



■庫内底部



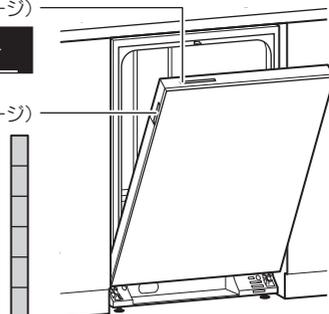
操作パネル・表示部・運転ランプ

操作パネル・表示部はドアの天面、運転ランプはドアの左側面にあります。

操作パネル・表示部(⇒13～15ページ)

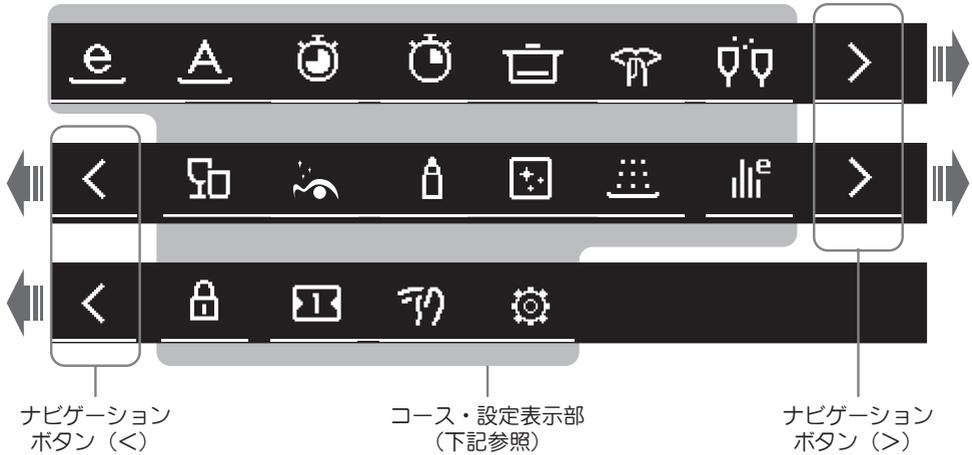


運転ランプ(⇒16ページ)



操作パネル・表示部

メインメニューの操作



コース	eco洗淨	オートマチック	デイリー洗淨	スプリント	インテンシブ	サイレント
	パーティー	グラス	ARIAFINA クリーニング	高温洗淨	マシニングア タンクすすぎ	予洗いすすぎ
設定	エコマネージメント	チャイルドロック	オールインワン	パネルロック	ユーザー設定	

操作のしかた

ナビゲーションボタン (</>) を押すと、コース・設定表示部が切り替わって表示されます。コースまたは設定のいずれかのボタンを押すと、選んだコースまたは設定の表示に切り替わります。

表示の見かた

■コース画面

コースを選ぶと以下の画面に切り替わります。(例：【 インテンシブ】コース)



オプションを設定したい場合は「オプション」を押します。

■ボタンの状態



各ボタンの機能については以下の通りです。

■操作ボタン

—	数値を減らす
+	数値を増やす
	ユーザー設定を有効にする
	ユーザー設定を無効にする
×	入力を取り消し、メッセージを確認する
▶	固定モードをスタートし、ストレージタンクを空にする

■ナビゲーションボタン

↶	前のメニューに戻る
<	メニューの他の機能を表示する
>	メニューの他の機能を表示する
✓	メニューの他の選択オプションを表示する

操作パネルの操作のしかた

コース、オプション、ユーザー設定、固定モードやお気に入りには、該当するボタンをタッチするか、長押しすることで選択できます。

ボタンにタッチする

選択するボタンを軽くタッチすることで、以下の操作がおこなえます。

- あるメニューからすぐ次のレベルのメニューに変更する
- 同じメニュー内の別の機能を表示する
- 選択可能な機能を有効にする
- 選択した機能を無効にする

ボタンを長押しする

ボタンを長押しすることで、以下の操作が簡単におこなえます。

	コースをお気に入りとして保存する (⇒ 46 ページ)
	お気に入りを削除する (⇒ 47 ページ)
	機能についての説明を見る (⇒ 52 ページ)
	コースを【固定】モードで使用する (⇒ 45 ページ)

コース

希望するコース ( など) のボタンを、アイコンの隣に 、、 ボタンが表示されるまで長押しします。



※「コース」についての詳細は「コースを選ぶ」(⇒ 34 ページ) をご覧ください。

お気に入り

希望するお気に入り ( など) のボタンを、アイコンの隣に 、、 ボタンが表示されるまで長押しします。



※「お気に入り」についての詳細は「お気に入り」(⇒ 46 ページ) をご覧ください。

オプションおよびユーザー設定

希望する機能のボタンを、アイコンの隣の部分に  ボタンが表示されるまで長押しします。

※「オプション」についての詳細は「コースオプションを追加する」(⇒ 42 ページ)、「ユーザー設定」についての詳細は「ユーザー設定を変更する」(⇒ 53 ページ) をご覧ください。

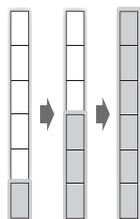
運転ランプ

LED の表示色について

 消灯	 オレンジ色	 淡いオレンジ色	 白色	 淡い白色
--	---	---	--	--

お使いになる前に

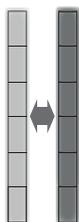
コース



コースの進行状態を示します。オレンジ色に点灯する LED の数が増えるにつれて、残り時間が少なくなります。

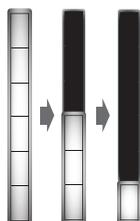
コースが終了すると 6 つの LED がすべてオレンジ色に点灯します。

最終乾燥段階



最終乾燥段階では、6 つの LED がすべてオレンジ色に点灯し、濃淡で交互に切り替わって点灯します。

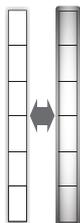
遅延スタート / オプティスタート



本機のドアを閉じると、遅延スタートがスタートし、6 つの LED がすべて淡い白色に点灯します。

コースがスタートするまでの残り時間が少なくなるにつれて、点灯している LED の数が減っていきます。

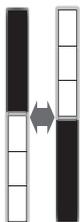
コース関連以外の機器の応答



本機が以下の応答をする場合、6つのLEDがすべて白色に点灯し、濃淡で交互に切り替わって点灯します。

- コースの中止（遅延スタート、オプティスタート）
- タンクを空にする
- 水をくみ出す

エラーメッセージ



エラーメッセージの場合、下部3つのLEDと上部3つのLEDが交互に白色点滅します。

基本的な使いかた

お願い

初めてお使いになるときは、必ず「初めてお使いになる前の準備」(⇒9ページ)を参照の上、庫内の洗浄をおこなってください。

使いかたの流れ

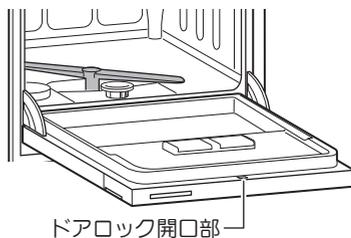
Step 1▶	ドアを開け、洗剤を入れる	詳しくは… 「洗剤を入れる」 (⇒19ページ)
Step 2▶	食器を入れる	詳しくは… 「食器を入れる」 (⇒21ページ～)
Step 3▶	操作パネルをタッチして表示させる ディスプレイが点灯し、スタート画面が表示されます。 ※ディスプレイが消えた場合は操作パネルを再度タッチして表示してください。	—
Step 4▶	「コース」を選ぶ 希望するコースのアイコンが表示されるまでくまボタンをタッチし、アイコンをタッチしてコースを選びます。	詳しくは… 「コースを選ぶ」 (⇒34ページ～)
Step 5▶	(お好みで) 「オプション」を追加する	詳しくは… 「コースオプションを追加する」 (⇒42ページ～)
Step 6▶	ドアを閉じる 運転がスタートします。	—
Step 7▶	洗浄終了後、食器を取り出す ※運転が終了すると自動的に扉が開きます。	—

洗剤を入れる

●洗剤投入口はドアを開いた内側にあります。

お願い

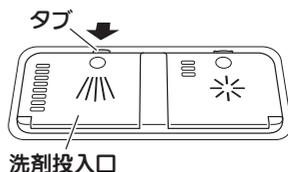
ドアロックの開口部に洗剤が入らないようにしてください。
ドアをロックできなくなることがあります。



洗剤を入れる

液体洗剤・粉末洗剤の場合

1 タブ部分を矢印方向に押し、洗剤投入口を開きます。



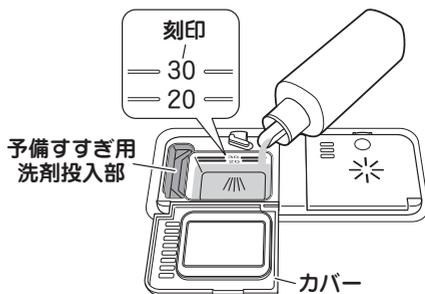
2 「20」、「30」の刻印を確認します。

3 洗剤投入口に洗剤を投入します。

投入量については洗剤メーカーの指示に従ってください。

汚れがひどい場合は、小さじ約1杯分の洗剤を予備すすぎ用洗剤投入部に追加してください。

※ 液体洗剤の投入量として刻印「20」のところを目安にご使用ください。

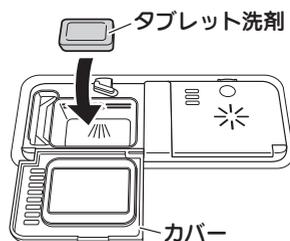


4 カバーを閉じます。

タブレット洗剤の場合

1 洗剤投入口にタブレット洗剤を平らに置きます。

2 カバーを閉じます。



お願い

必ず食洗機専用の洗剤を使用してください。

台所用洗剤は、少量でも使用できません！

●食洗機専用洗剤をお使いください。
(⇒ 5 ページ)



リンス液を入れる

お願い

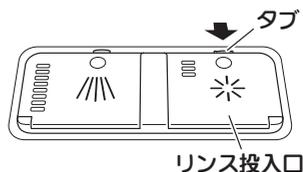
リンス液タンクには絶対に洗剤を入れないでください。リンス液が飛び散った場合はふき取ってください。泡立ちのおそれがあります。メーカーの安全指示および警告に従ってください。

リンス液は、最終すすぎの後に水の斑点が残るのを防ぎます。

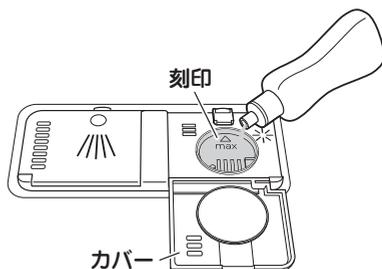
リンス液の供給分を使い切ると☀️（追加のお知らせ）が点灯し、ディスプレイに以下のように表示されます。

☒ ☀️ リンス剤を補充してください。

- 1 タブ部分を矢印方向に押し、リンス投入口を開きます。



- 2 「max」の刻印までリンス液を入れます。
(工場出荷時設定：1.3 dl = 洗浄サイクル約 35 回)



- 3 カバーを閉じます。
※ リンス液が飛び散った場合はふき取ってください。

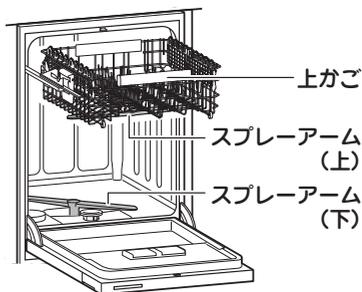
ストレージタンクを空にする

長期間使用しないときは、ストレージタンクを空にする必要があります。

- 1 【タンクを空にする】ユーザー設定を選択します。
- 2 ▶ ボタンをタッチします。
ストレージタンクがすぐに空になります。

食器を入れる

- 上かご・底面の各スプレーアームが自由に回転することを確認してください。



お願い

かごに食器を載せずると本機が故障する原因になります。

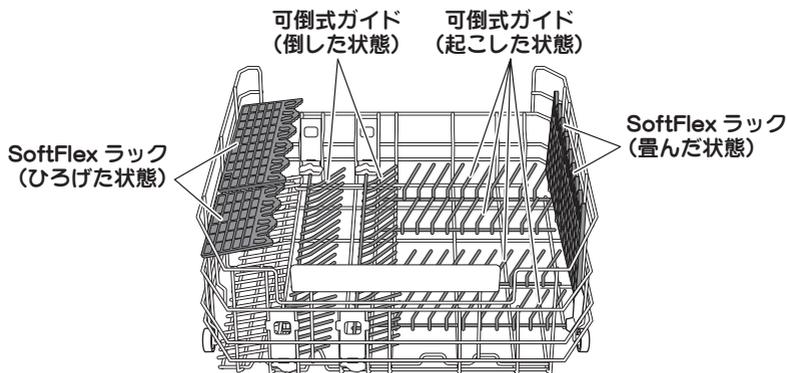
最大許容積載量 (kg)	上かご	～9kg
	下かご	～21kg

※本書中のイラストは一例です。食器の大きさ・形状などによりセットできない場合があります。

食器の入れかたのコツ

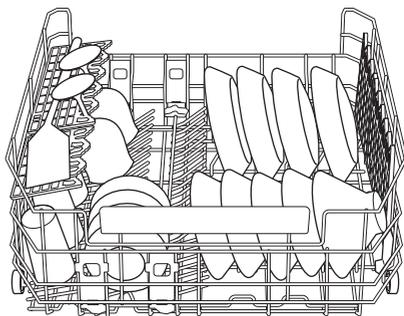
<ul style="list-style-type: none"> ● 食器を詰め込みすぎないようにし、食器どうしがなるべく重ならないようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れた面に水が良く当たるよう、内向きに傾ける、または下向きに入れる
<ul style="list-style-type: none"> ● コップ、湯飲み類は飲み口を下向きにして入れる 	

下かごへの食器の入れかた



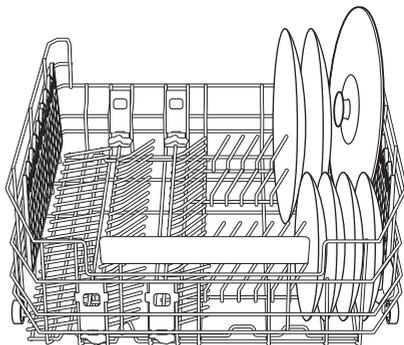
小鉢類を入れる

小鉢類はすみずみまで乾燥されるよう、ガイドの間にに入れてください。



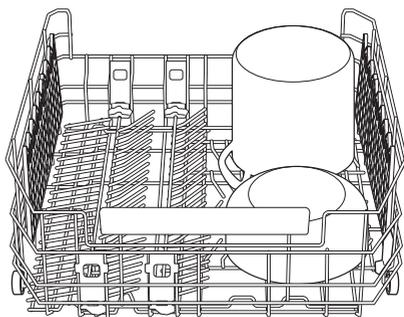
大型の食器類を入れる

深皿やふたは右側に入れます。



平鍋・ボウルを入れる

可倒式ガイドや SoftFlex ラックを倒す、または取りはずすと、食器を入れるスペースを広げることができます (次項参照)。



食器を入れるスペースを広げる

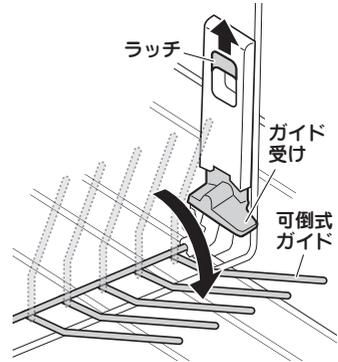
可倒式ガイドを倒す

可倒式ガイドを倒して、食器を入れるスペースを広げます。

ラッチを引き上げます。

可倒式ガイドの列が倒れます。

起こすときは、ガイド受けにより固定されるまで可倒式ガイドを引き起こします。



食器を入れる

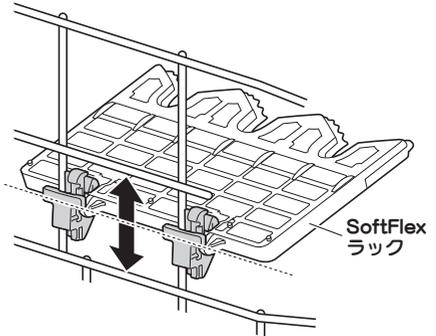
SoftFlex ラック

SoftFlex ラックを畳む、または取りはずして食器を入れるスペースを広げます。

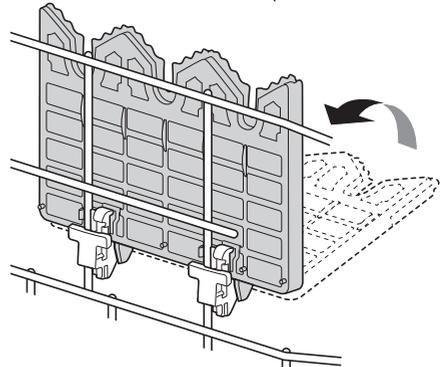
SoftFlex ラックを取りはずす

SoftFlex ラックは取りはずすことができます。

- 1 SoftFlex ラックを、上下にスライドできる範囲のおよそ中間の位置まで移動させます。

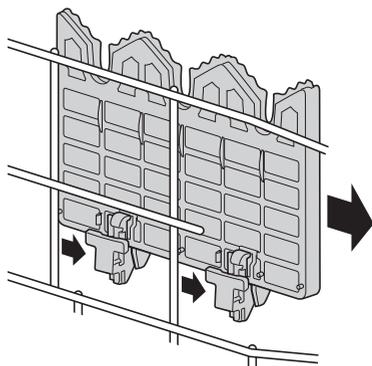


- 2 SoftFlex ラックを上方に折り畳みます。



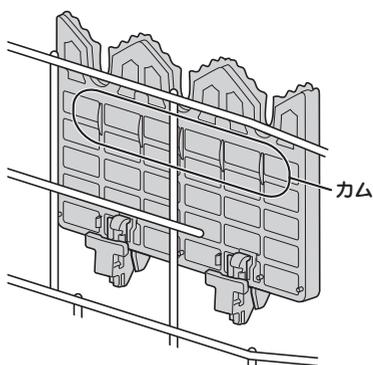
3 SoftFlex ラックをかごの正面方向に引き出します。

※ 取りはずすときに、かたい場合があります。



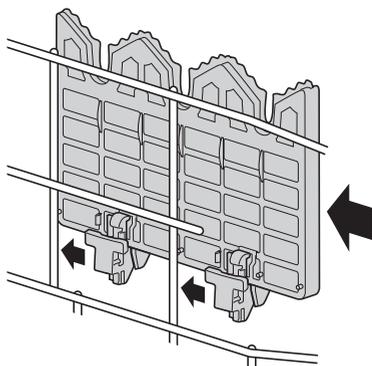
SoftFlex ラックを取り付ける

1 SoftFlex ラックのカム部分が、かごの外面向くようにします。



2 SoftFlex ラックを矢印の方向に差し込んで取り付けます。

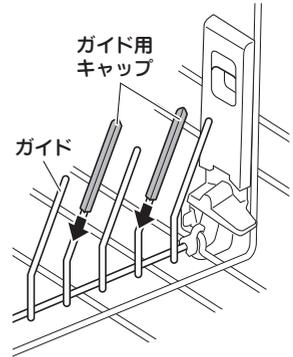
※ 取り付けるときに、かたい場合があります。



グラスなどをガイド用キャップで固定する

付属のガイド用キャップをかごのガイド部分にかぶせ、グラス、哺乳瓶、瓶類を入れます。

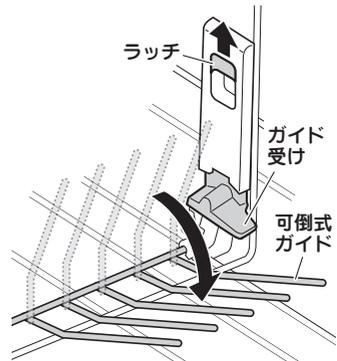
- 幅広の容器の場合はガイド用キャップを2つ使用してください。



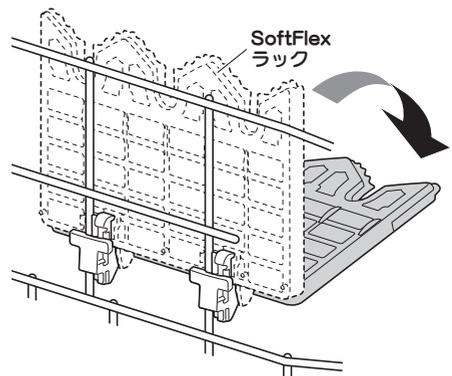
ワイングラスや背の高いグラスを入れる

ワイングラスなど、長い脚が付いたグラスや背の高いグラスは、かごの左側に入れます。

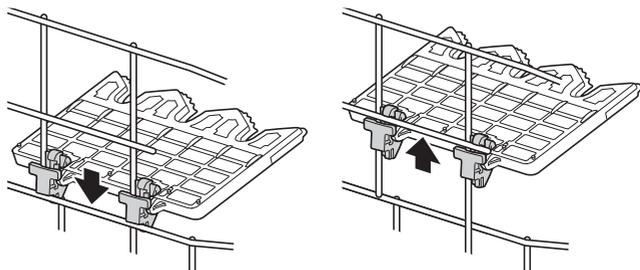
- 1 かご左側にある可倒式ガイドを倒します。
可倒式ガイドの列が斜めに倒れます。



- 2 SoftFlex ラックを開きます。



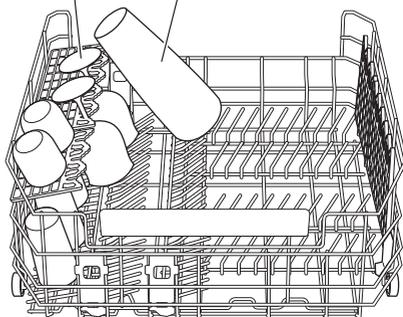
3 SoftFlex ラックの高さを調節します。



食器を入れる

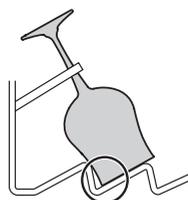
- ワイングラス類は可倒式ガイドの1列目に入れ、SoftFlex ラックで持ち手部分を固定します。
ビアグラスやトールサイズのグラス、瓶などは2列目に入れます。
- グラスやトールサイズのカップは SoftFlex ラック下側の可倒式ガイドに置きます。

ワイングラス類 ビアグラスなど



ワンポイント

- ・ 1列目の可倒式ガイドを斜めに倒し、2列目の可倒式ガイドに安定した状態でグラスを立ててください。
- ・ グラスに水の斑点が残らないようにするために、右図のようにグラスの最下部をかご棚に接触させて入れてください。



接触させる

例) 上かごの場合

小物用かごを使う

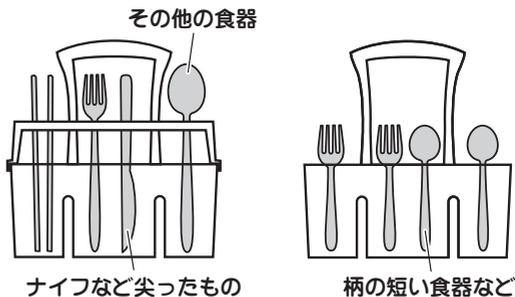
お願い

- ナイフなど先のとがった小物類は先端を下向きにして、小物用かごにまっすぐ立てて入れてください。誤った入れかたをすると、けがをするおそれがあります。
- ドアロックの開口部にナイフやフォーク、その他のとがったものを差し込まないでください。本機が損傷するおそれがあります。

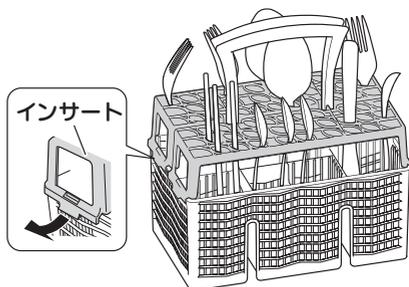
1 かごの可倒式ガイドの上に、小物用かごを置きます。

●小物類を入れる際の注意

- ・ ナイフ類は先端を下向きにして入れる
- ・ その他の小物類は柄の部分を下向きにし、それぞれすき間をあける
- ・ スプーンなど、カトラリーどうしがくっつかないようにする
- ・ 箸は持つ方を下にして入れる
- ・ 小さなものはかごから飛び出さないように入れる



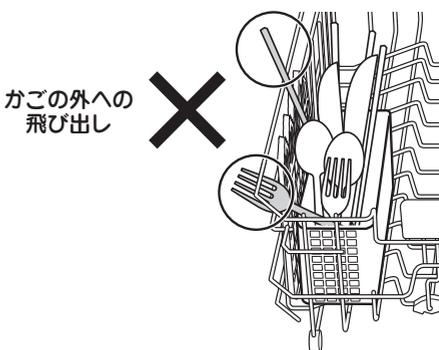
2 小物用かごの上にインサートを被せます。



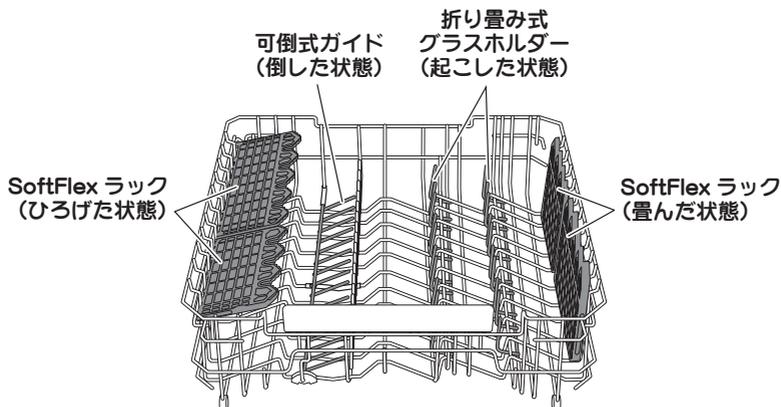
お願い

水漏れのおそれあり

ドアを閉める際、カトラリーが飛び出したり、ひっかかっていないか確認してください。密封性が保てず、すきまから水が漏れるおそれがあります。



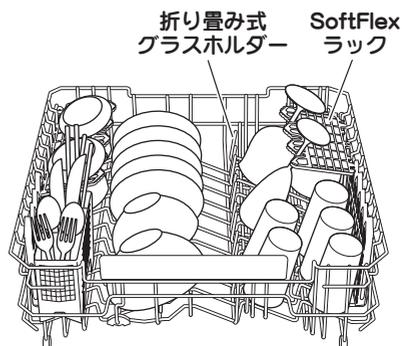
上かごへの食器の入れかた



食器を入れる

小型の食器類を入れる

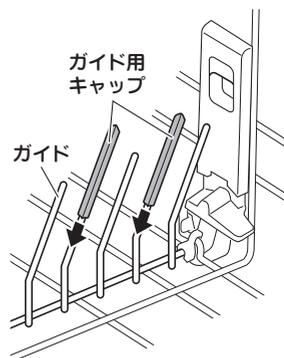
- 小皿、グラス、カップ、皿など小型の食器類を入れます。
- SoftFlex ラックを使用する場合は、食器類をずらして入れます。
- グラスは折り畳み式グラスホルダーに立てかけます。
- 小鉢類はラックの上、またはガイド間に入れるときれいに乾きます。



ガイド用キャップで容器を安定させる

かごのガイドにガイド用キャップをかぶせ、グラス、哺乳瓶、瓶類を配置します。

- ・幅広の容器の場合はガイド用キャップを2つ使用してください。



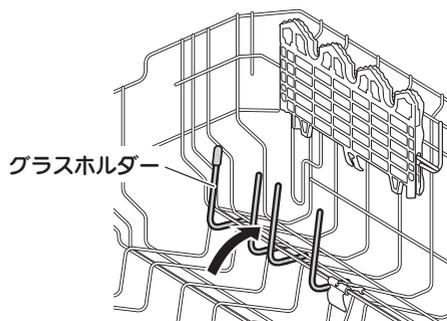
例) 下かごの場合

トールサイズのグラスを入れる

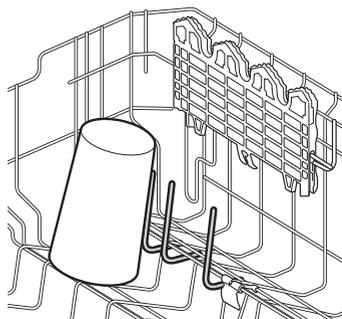
トールサイズのグラスの場合、グラスホルダーと SoftFlex ラックを併用すると、さらに安定します。

グラスホルダーを使う

- 1 カチッと音がするまでグラスホルダーの列を引き上げます。

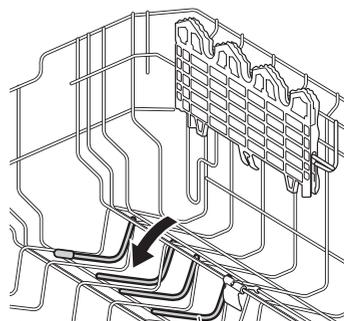


- 2 グラスホルダーにグラスを立てかけます。



SoftFlex ラックを使う

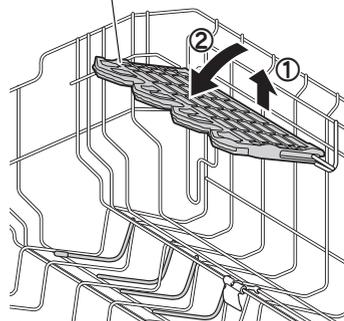
- 1 可倒式ガイドの列を倒します。



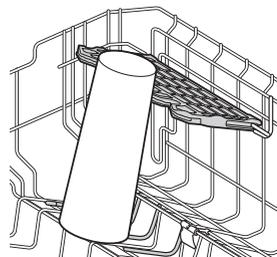
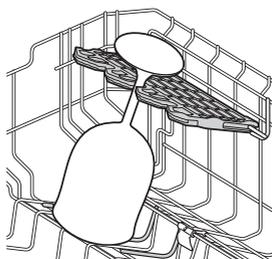
可倒式ガイド

- 2 SoftFlex ラックを引き上げ (①)、かご内側に倒します (②)。

SoftFlexラック

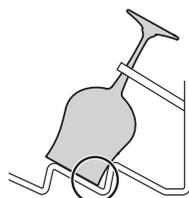


- 3 ステムグラスのステム部分を SoftFlex ラックに固定します。トールサイズのグラスはラックに立てかけます。



ワンポイント

- ・ グラスに水の斑点が残らないようにするために、右図のようにガラスの最下部をかご棚に接触させて入れてください。

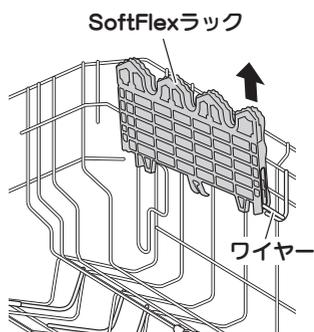


接触させる

SoftFlex ラックを取りはずす

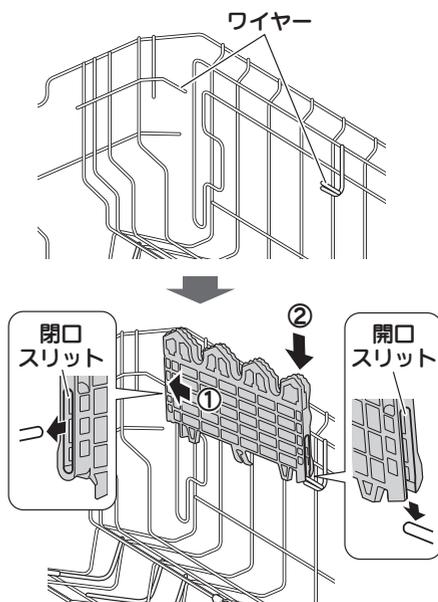
- 1 SoftFlex ラックを一番上まで引き上げます。
- 2 SoftFlex ラックのかご中央側を上向きに引き上げ、ワイヤーからはずします。

※ 取りはずすときに、かたい場合があります。

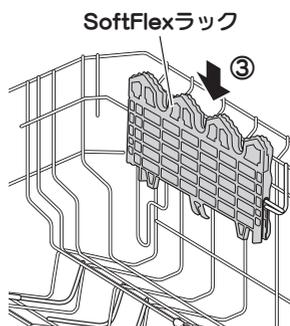


SoftFlex ラックを取り付ける

- 1 上かごの SoftFlex ラック取付用のワイヤーに、SoftFlex ラックの開口スリット側を差し込んでから ①、反対側にある開口スリット側を上から差し込みます ②。

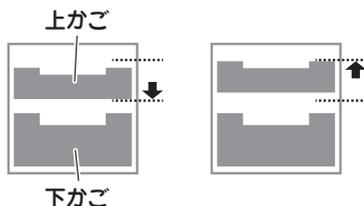


- 2 SoftFlex ラックを垂直にして、しっかり押し下げます ③。



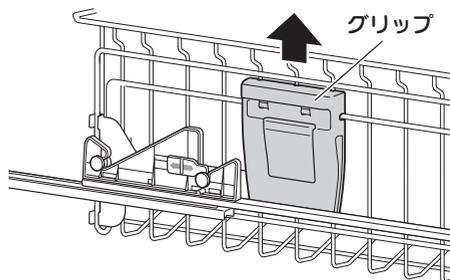
上かごを調整する

上かごの高さを約2～4cmの範囲で調節できます。



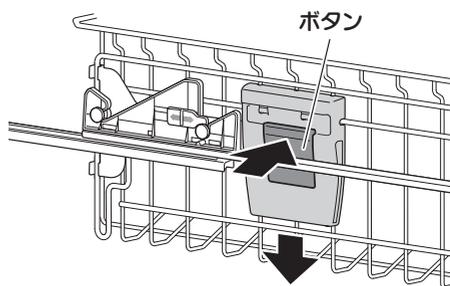
上かごを上げる

- 1 上かご両側のグリップを持ち、持ち上げて任意の位置にはめ込みます。



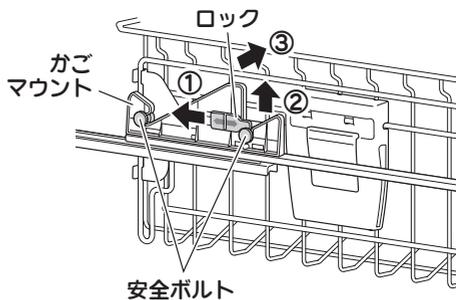
上かごを下げる

- 1 上かご両側のグリップを持ちます。
- 2 上かごをやや上に持ち上げながらボタンを押します。
ロックが解除されます。
- 3 上かごを任意の位置に下げ、ボタンを離して適切な位置にはめ込みます。
固定されたことを確認してください。



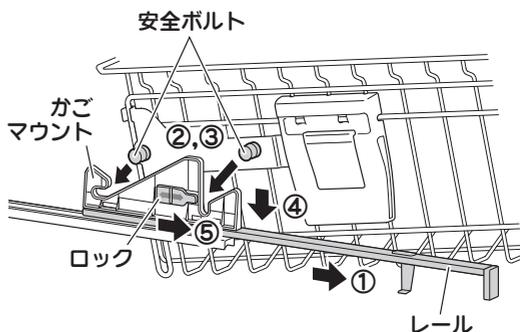
上かごを取りはずす

- 1 かごマウント左右のロックをカチッと音がするまで後方にスライドさせます (①)。
- 2 上かごの前側を持ち上げます (②)。
安全ボルトをかごマウントからはずします。
- 3 上かごを手前にスライドさせてはずします (③)。



上かごを取り付ける

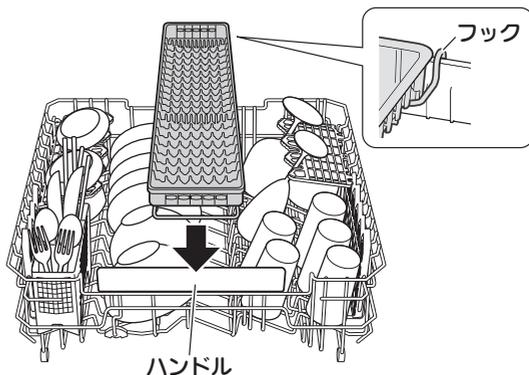
- 1 レールを最大限まで（伸ばせるところまで）伸ばします（①）。
- 2 片方のかごマウントに上かごをゆっくりと押し込み、安全ボルトを差し込みます（②）。
- 3 反対側も同様にしてボルトを差し込みます（③）。
- 4 上かごをそっと押し下げ、確実にはめ込みます（④）。
- 5 両側のロックをカチッと音がするまで前方にスライドさせます（⑤）。



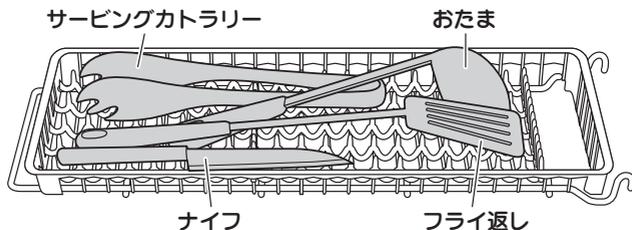
食器を入れる

小物用トレイを使う

- 1 小物用トレイ前後のフックを、ハンドルとかごロックの後側にそれぞれ乗せます。



- 2 おたま、ナイフ（先端）、フライ返しは、背側を上にして入れます。その横にサービングカトラリーを置きます。



ご注意

小物用トレイの下に大型食器類（平鍋、ボウルなど）を入れると、下側から噴射される水の妨げになりますのでご注意ください。

コースを選ぶ

所要時間について

表示される「所要時間」に、最終乾燥時間は含まれておりません。

なお「タンクの自動すすぎ」をおこなう場合は、時間はさらに延長されます（最大 30 分）。

ワンポイント

- ・時間が延長され本機がアイドル状態になる場合、ストレージ持続時間の設定に基づき、ストレージタンクは空になります。（ユーザー設定【タンク】、➡55 ページ）。
これにより消費電力量は約 0.03kWh、水量は 2.8 リットル増加します。
- ・所要時間、水量、消費電力量は【 エネルギーセーブ】および【 ハーフ洗浄】オプションを選べると短縮または削減できます。

コース一覧

- 下表の時間、水量、消費電力量は目安です。追加オプション、食器の量や汚れ具合、洗剤の種類や量、使用する水温などにより変化します。

 eco 洗浄	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
標準的な汚れを洗浄する場合に水消費量と消費電力量の点で最適なコース（宣言コース）です。	➔洗浄：50℃ ➔中間すすぎ ➔リンス液でのすすぎ： 35℃ ➔乾燥	5時間 55分～ 6時間 45分	6.5～6.7	0.55～0.56
 オートマッチック	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
最小限の水量と消費電力量で最適な洗浄結果を得たい場合に最適なコースです。標準的な汚れに適しています。 ※ 焦げ付きや乾燥している汚れには適しません。	➔洗浄：50～60℃ ➔予備すすぎ（必要に応じて）：低温 ➔中間すすぎ（必要に応じて） ➔リンス液でのすすぎ： 55℃ ➔スチーム仕上げ ➔乾燥	55分～1時間 45分	5～18	0.7～1.2

 デイリー洗浄	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
標準的な汚れに適したコースで高圧洗浄します。	→洗浄：60℃ →予備すすぎ（必要に応じて）：35℃ →中間すすぎ →リンス液でのすすぎ：55℃ →スチーム仕上げ →乾燥：素早く	47分	11～16	0.8～1.1
 スプリント	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
ウィングラスやコーヒーカップ、皿などの軽い汚れの場合に適しています。	→洗浄：55℃ →リンス液でのすすぎ：50℃ →乾燥：素早く	20分	8	0.7
 インテンシブ	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
汚れがひどい場合に適しています。特にでんぷん類（米やマッシュポテトなど）の汚れに適しています。	→洗浄：65℃ →予備すすぎ：低温 →予備すすぎ（必要に応じて）：35℃ →中間すすぎ →リンス液でのすすぎ：60℃ スチーム仕上げ →乾燥	1時間45分	16～22	1.1～1.4
 サイレント	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
すすぎの圧力を抑えて静かに運転するコースです。標準的な汚れに適しています。	→洗浄：60℃ →予備すすぎ（必要に応じて）：低温 →中間すすぎ →リンス液でのすすぎ：55℃ →スチーム仕上げ →乾燥	2時間50分	8～14	1.0～1.1
 パーティー	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
パーティーのときやアペリティフ用で素早く洗いたいときに軽い汚れを短時間で洗浄するコースです。加熱段階後に最大で5サイクルの洗浄を実行できます。	→洗浄：55℃ →リンス液でのすすぎ：50℃	加熱段階： 0時間10分～ 0時間25分 コース時間： 0時間11分～ 5時間20分	4～24	0.8～2.4

コースを選ぶ

 グラス	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
グラスなどを優しく洗うコースです。	<ul style="list-style-type: none"> →洗浄：45℃ →中間すすぎ →リンス液でのすすぎ： 55℃ →スチーム仕上げ →乾燥 	50分	9～11	0.8
 ARIAFINA クリーニング	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
<p>レンジフードのステンレス部材を洗浄するための集中洗浄コースです。</p> <p>※ アリアフィーナレンジフード ステンレス部材用に採用されています。</p> <p>※ 最高の洗浄結果を得るため、本機のドアのタブ内に洗剤を少し多めに追加します（推奨量の約4分の1）。</p> <p>※ 洗浄によりステンレス部材の表面コーティング性能が損なわれる可能性があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> →つけおき：35℃ →洗浄：65℃ →中間すすぎ →リンス液でのすすぎ： 60℃ →乾燥 	2時間 15分	11～18	1.3～1.5
 高温洗浄	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
<p>（哺乳瓶やまな板など）衛生面が気になる場合に最適なコースです。</p> <p>※ コース開始前にフィルターシステムを清掃してください。（→58ページ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> →予備すすぎ：55℃ →洗浄：70℃ →中間すすぎ：60℃ →リンス液でのすすぎ： 65℃ →スチーム仕上げ →乾燥 	1時間 40分	12～15	1.65
 マシンケア タンクすすぎ	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
<p>本機および、特にストレージタンク内をすすいで清潔にします。</p> <p>※ コース開始前にフィルターシステムを清掃してください。（→58ページ）</p> <p>※ メーカーの指示に従って食洗器用クリーナーを使用してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> →洗浄：70℃ →中間すすぎ：60℃ →リンス液でのすすぎ： 65℃ →乾燥 	1時間 55分	15～19	1.35
 予洗いすすぎ	コース内容	所要時間	水量 (リットル)	消費電力量 (kWh)
時間を置いてから運転する場合に、汚れが乾燥するのを防ぎます。	<ul style="list-style-type: none"> →予備すすぎ：低温 	15分	1～4	0.05

コースを選んでスタートする

ワンポイント

【 パーティー】コースのみ操作手順が異なります。

【 パーティー】コースの操作手順については「【パーティー】コースについて」(⇒ 40 ページ)を参照してください。

コースを選ぶ

- 1 ディスプレイにタッチします。
ディスプレイが点灯し、スタート画面が表示されます。
- 2 スタート画面上で、希望するコースが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 3 希望するコースのアイコン ( など) をタッチします。
選択したコースがディスプレイに表示されます。



- 4  ボタンをタッチして、オプションを追加します。
オプションがディスプレイに表示されます。



- 5  など、希望するオプションにタッチします。
固定モードでコースを使用し、必要に応じてお気に入りとして保存します。

コースの選択を変更する

- 1 スタート画面が表示されるまで  ボタンを繰り返しタッチします。
※ これまでの選択は無効となります。
- 2 新しいコースを選択します。

コース選択を取り消す

- 1 スタート画面が表示されるまで  ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 本機のドアを閉じます。
ディスプレイが消灯します。

コースをスタートする

- 1 コースについて必要な設定をすべておこなったら、本機のドアを閉じます。
コースがすぐにスタートします。
※ 運転ランプが点灯します。

ワンポイント

本機のドアを 30 秒以内に閉じないと、すべての入力、記号、表示が消え、ブザー音が鳴ります。その場合はコースを選択し直してください。

食器を取り出す

食器は洗浄コースの終了時点、または最終乾燥段階の終了時点のいずれかで取り出すことができます。
※最適な乾燥結果が得られるよう、最終乾燥段階が終了した時点で取り出すことをお勧めします。

洗浄終了後の動作

洗浄が終了すると…

- ブザー音が5回鳴ります。その後、最終乾燥段階がスタートします。
- メッセージ「食器を取り出して下さい。」がディスプレイに5秒ほど表示されます。また、運転ランプが点滅します。
- 最終乾燥段階の途中で、本機のドアが自動的に開きます。

お願い

本機のドアが自動的に開いた後は、最終乾燥が終わるまではドアを閉じないようにしてください。
ドア開閉機能が損傷する可能性があります。

最終乾燥段階が終了すると…

- 長いブザー音が3回鳴ります。
- ディスプレイにコースの電力と水の消費量が10秒間表示されます。
- 表示が消えます。
- 終了後は電力を節約する【スタンバイ】モードに入ります。

食器類を取り出す

食器を取り出します。

- ご使用後は、フィルターシステムが汚れていたら、必要に応じて清掃してください。

【パーティー】コースについて

【パーティー】コースは、軽い食器汚れに適したコースです。かごが満杯になるまで食器を入れることができます。

- ワイングラス、シャンパングラス、グラス類
- コーヒーカップ、ティーカップ
- 軽い油汚れの皿
- カトラリー

ワンポイント

食べ物の汚れが乾燥している、あるいは中程度～極度の汚れには適しておりません。

本機を温める

- 1 スタート画面で【パーティー】コースが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2  ボタンにタッチします。
以下のメッセージがディスプレイに表示されます。



- 3 本機のドアを閉じます。
約 25 分間、本機を温めます。(温めが完了したら 5 回ブザーが鳴ります。) 機種により、メッセージ「食器を配置する」がディスプレイに表示される、または運転ランプが点滅します。

コースをスタートする

- 1 本機のドアを開けます。
- 2 食器類を入れます。
- 3 粉末またはジェルタイプの洗剤を入れます。
※ タブレット洗剤は適しません。
- 4 ▶ ボタンをタッチします。
- 5 本機のドアを閉じます。
コースがすぐにスタートします。所要時間は約 11 分です。

コースが終了すると

ブザー音が5回鳴ります。

- 1 本機のドアを開きます。
ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。



- 2 食器類は濡れていますので、取り出して手作業で水気をふき取ります。

洗浄サイクルを繰り返す

初回サイクルで使用した水は本体内に残っています。本機のドアを閉じておくと、最大5時間保温され、さらに洗浄サイクル4回分として使用できます。

お願い

本機が給湯管に接続されている場合、洗浄サイクル間の水の温度は50°Cより高くなります。火傷にご注意ください。

- 必要に応じて、次に洗浄する食器類を入れてください。
5回目の洗浄サイクルが終了すると、コースは自動的に消去されます。
- 粉末またはジェルタイプの洗剤を入れます。
必ず洗剤を洗剤投入口に入れてから次の洗浄サイクルをスタートしてください。
- コースをキャンセルする場合は、×ボタンにタッチしてください。
- 本機のドアを閉じて、コースを再開してください。
次のサイクルを開始せずに、本機のドアを開けたまま3時間が経過すると、コースは消去されます。

【 パーティー】コースをよく使用する場合は、オプションで【 すすぎプラス】を有効にすることをお勧めします。次回洗浄サイクルまでの間隔を延長できます。

コースオプションを追加する

コースオプション一覧

名称	機能
 スチームフィニッシュ	すすぎの最終段階で蒸気を発生させ、グラス類に蒸気がかかることできれいに乾燥できます。 このコースを選択した場合、コース時間が15分延長されます。
 ハーフ洗浄	少量の食器類を洗浄する場合に選択します。 水の使用量が最大で6リットル減り、コース時間は最大36分短縮されます。
 遅延スタート	スタートを遅らせることで、オフピーク時（電気料金が安い時間帯など）に洗浄できます。 時間は30分から24時間で設定できます。
 オプティスタート	【遅延スタート】（上記）を選択した場合に同時に選択します。 スタートを遅らせる間、食器類を浸しておくため、よりきれいに洗浄でき、消費電力量も節約できます。
 すすぎプラス	すすぎサイクルを追加することで洗浄効果を高め、洗浄段階に時間をかけます。 各コースでの水の使用量は増加します。またコース時間も延長されます。
 ドライプラス	最後のすすぎとスチーム仕上げ両方の温度を高くし、乾燥時間を延長します。
 エネルギーセーブ	ヒーターの加熱を下げることで、消費電力を抑えます。

遅延スタート

コースを選択した後、すぐに設定できます。

運転開始を遅らせる時間は、30分から24時間の間で設定できます。

遅延スタートの時間を設定する

- 1 スタート画面で、希望するコースが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 希望するコース (⇒ 34 ページ)、コースオプション (⇒ 42 ページ) を選択します。
- 3 ▶️ ボタンをタッチします。
- 4 ⌚ ボタンをタッチします。
遅延スタートメニューがディスプレイに表示されます。



- 5 希望する時間が表示されるまで、+または-ボタンを繰り返しタッチします。
遅延スタートの開始まで食器類を浸しておきたい場合は、【⌚ オプティスタート】をタッチします。
- 6 ◀️ ボタンをタッチします。
オプションメニューがディスプレイに表示されます。
選択した時間が保存されます。
- 7 本機のドアを閉じます。
設定した時間までのカウントダウンがスタートします。
遅延スタートで設定した時間になると、選択したコースが自動的にスタートします。
※ ディスプレイが暗くなります。
※ コースが終了してもブザー音は鳴りません。

ワンポイント

遅延スタートの設定後も、運転が開始するまではいつでも食器類を入れることができます。

遅延スタートとコースを取り消す

- 1 本機のドアを開けます。
- 2 ✕ ボタンをタッチします。
- 3 「YES」をタッチします。
遅延スタートとコースがキャンセルされます。

オプションをピン止めする

各コースにオプションを割り当てる

- 1 スタート画面で、【 ユーザー設定】が表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 【 設定オプション選択の固定】ユーザー設定を選択します。
設定画面が表示されます。



- 3 希望するオプション（ など）をタッチします。
オプションが押しピン付きでディスプレイに表示されます。



次回コースを選択したとき、選択したオプションが各コースに自動的に割り当てられます。

- 4 必要に応じてその他のオプションをピン止めします。
- 5  ボタンをタッチしてユーザー設定メニューに戻ります。

オプションを一時的に停止する

- 1 希望するコース（ など）をタッチします。
選択したコースがディスプレイに表示されます。



- 2  ボタンをタッチします。
オプションの選択がディスプレイに表示されます。



- 3 ピン止めしたオプション（ など）をタッチします。
【 インテンシブ】コースの場合、【 エネルギーセーブ】オプションは一時的に停止されます。
- 4 必要に応じてその他のオプションを選択します。
- 5 コースをスタートします（⇒ 37 ページ）。

ワンポイント

次回から【 インテンシブ】コースを選択する場合、ピン止めされたオプションすべてが再度表示されます。

便利な機能を使いこなす

固定モードへのコース登録

固定モードにコースを登録しておくことで、本機のドアを開いたときにスタート画面にコースが表示され、すぐにスタートできます。

固定モードに登録できるコースは1種類です。

登録したコースはいつでも削除できます。

固定モードにコースを登録する

- 1 スタート画面で、希望するコースが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 希望するコース ( など) のボタンを、アイコンの隣に  、  、  ボタンが表示されるまで長押しします。



- 3  ボタンをタッチし、「YES」をタッチして表示メッセージを承認します。
固定モードで使用されるコースがディスプレイに表示されます。



固定モードコースをスタートする

- 1 本機のドアを開けます。
固定モードに登録されているコースがディスプレイに表示されます。
- 2 ▶ ボタンをタッチします。
- 3 本機のドアを閉じます。
コースがスタートします。

固定モードを終了する

- 1 本機のドアを開けます。
「プログラムを解除して終了しますか？」とディスプレイに表示されます。
- 2  ボタンをタッチし、「YES」をタッチして表示メッセージを承認します。
ディスプレイにスタート画面が表示されます。
固定モードが終了します。

お気に入り

オプションの有無にかかわらず最大 10 コースまでをお気に入りとして保存できます。お気に入りとして保存したコースはスタート画面上で【 eco 洗浄】コースの次に表示され、いつでも削除できます。

オプションなしでお気に入りを作成する

ワンポイント

この機能は、初期設定でスタート画面に表示されないコースを表示させる場合に適しています。

- 1 スタート画面で、希望するコースが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 希望するコースのボタン ( など) を、選択したコースの隣に 、、 ボタンが表示されるまで長押しします。



- 3  ボタンをタッチし、「YES」で表示メッセージを承認します。
 など、選択したコースがハート付きでディスプレイに表示されます。



オプションからお気に入りを作成する

- 1 オプションを設定したいコースを選択します (⇒ 34 ページ)。



- 2 オプションメニューで > ボタンをタッチします。



、、 ボタンがディスプレイに表示されます。

- 3  ボタンをタッチし、「YES」をタッチして表示メッセージを承認します。
選択したコースにハート型のアイコン付き ( など) でディスプレイに表示されます。



お気に入りスタート

- 1 スタート画面で、希望するお気に入りが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 希望するお気に入りのボタン ( など) をタッチします。
- 3 必要に応じてコースオプションを設定します (⇒ 42 ページ)。
- 4 必要な設定をすべておこなったら、本機のドアを閉じます。
コースがすぐにスタートします。
運転ランプが点灯します。

固定モードでお気に入りを使用

- 1 スタート画面で、希望するお気に入りが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 希望するお気に入りのボタン ( など) を、隣のディスプレイに 、、 ボタンが表示されるまで長押しします。



- 3 ∞ ボタンをタッチし、「YES」をタッチして表示メッセージを承認します。
固定モードで使用されるコースがディスプレイに表示されます。



お気に入りを削除

- 1 スタート画面で、希望するお気に入りが表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2 希望するお気に入りのボタン ( など) を、隣に 、、 ボタンが表示されるまで長押しします。



- 3  ボタンをタッチし、「YES」をタッチして表示メッセージを承認します。
お気に入りが削除されます。

よく使用される設定機能

名 称	機 能
 エコマネージメント	ユーザー設定で【エコマネージメント】をオンにした場合にのみ有効になります。(⇒ 49 ページ)
 チャイルドロック	誤ってコースがスタートすることを防止します。 チャイルドロックがオンになっている場合、4桁のコード「1 2 2 3」を入力すると解除されます。(⇒ 50 ページ) お願い コード番号の変更はできません。
 オールインワン	すすぎ洗剤機能が統合された洗剤を使用する際のコースに使用します。(⇒ 51 ページ)
 パネルロック	掃除のときなどに、操作パネルを誤って操作しないようロックできます。(⇒ 51 ページ)

エコマネージメント

エコマネージメントは食器洗浄乾燥機の消費電力量と水量についての情報を履歴として確認することで、持続可能なエネルギーの使用を支援します。

コースを実行していないときに消費量について得られる情報は以下に限られます。

- 前回のコースの消費電力量と水消費量
- これまでのコース 25 回分の消費電力量と水消費量の平均
- 消費電力量と水消費量の合計

コースの消費電力量と水消費量は、コース選択時に表示されます。

コース終了時には、その直前に実行したコースの消費電力量と水消費量が表示されます。

※数値はコース、洗浄する食器の量、追加機能、ユーザー設定により変化します。

情報を確認する

- 1  ボタンをタッチします。

前回のコースの電力と水の消費量がディスプレイに表示されます。



- 2  ボタンをタッチします。

これまでのコース 25 回分の電力と水の平均消費量がディスプレイに表示されます。



- 3 再度  ボタンをタッチします。

これまでのコース 25 回分の電力と水の合計消費量がディスプレイに表示されます。



チャイルドロック

有効にする

- 1 スタート画面で、ユーザー設定【 チャイルドロック】が表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2  ボタンをタッチします。
- 3  ボタンをタッチします。
ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。
「コードを入力して下さい (3221 の逆)」
- 4  ボタンをタッチし、メッセージを承認します。
コード入力フィールドがディスプレイに表示されます。



- 5 コード (1223) を入力します。
チャイルドロックが有効になります。

チャイルドロックが有効な状態での運転

コースを選択する前にチャイルドロックを解除する必要があります。

- 1 本機のドアを開けます。
コード入力フィールドがディスプレイに表示されます。
- 2 コード (1223) を入力します。
本機のロックが解除されます。
通常どおりに本機を操作できます。

無効にする

- 1 スタート画面で、【 チャイルドロック】ユーザー設定が表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2  ボタンをタッチします。
- 3  ボタンをタッチします。
チャイルドロックが無効になります。

オールインワン

有効にする

- 1 スタート画面で、ユーザー設定で使用される【 オールインワン】が表示されるまで
＞ ボタンを繰り返しタッチします。
【オールインワン】が有効になります。
- 2 冪ボタンをタッチしてスタート画面に戻ります。
- 3 配合洗剤を入れます (⇒ 19 ページ)。

お願い

【パーティー】コースではタブレット洗剤は使用しないでください。粉末またはジェルタイプの配合洗剤のみ投入してください。

- 4 コースを選択します (⇒ 34 ページ)。

無効にする

- 1 スタート画面で、ユーザー設定で使用される【 オールインワン】が表示されるまで
＞ ボタンを繰り返しタッチします。
- 2  ボタンをタッチします。
【オールインワン】が無効になります。
- 3 冪ボタンをタッチしてスタート画面に戻ります。

パネルロック

- 1 スタート画面で、ユーザー設定【 パネルロック】が表示されるまで
＞ ボタンを繰り返しタッチします。
- 2  ボタンをタッチします。
ディスプレイが10秒間ロックされ、ディスプレイを清掃できる状態になります。
この間、すべてのパネル操作が無効となります。
ディスプレイのロックが解除されるまでの秒数が表示されます。
ディスプレイのロックが解除されるとスタート画面が表示されます。

機能についての説明を見る

- 1 希望する機能のボタンを、選択した機能の隣に ⓘ ボタンが表示されるまで長押しします。
- 2 ⓘ ボタンをタッチします。
機能の説明がディスプレイに表示されます。



エネルギーセーブ ヒーターの過熱を下げる
ことで、消費電力を抑えます。

- 3 表示を閉じるには ⓘ ボタンにタッチします。

ユーザー設定を変更する

ユーザー設定はいつでも変更できます。

- 1 スタート画面で、【 ユーザー設定】が表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 2  ボタンをタッチします。
ユーザー設定メニューがディスプレイに表示されます。



- 3 希望するユーザー設定が表示されるまで > ボタンを繰り返しタッチします。
- 4 希望するユーザー設定にタッチします。
選択したユーザー設定が白く表示されます。
- 5 希望する設定をおこないます。
※ 各設定の設定内容については、次項「ユーザー設定一覧」の各欄をご参照ください。
- 6 設定後、 ボタンをタッチしてユーザー設定メニューに戻ります。

ユーザー設定一覧

設定	設定の概要	設定項目
 言語	ディスプレイの言語を変更できます。 各種言語を選択できます。	日本語 (ja) (工場出荷時設定)
		中国語 (zh)
		英語 (en)
 画面輝度	ディスプレイの明るさを5段階に設定できます。 +と-ボタンで変更できます。	レベル1：非常に暗い
		レベル2：暗い
		レベル3：普通
		レベル4：明るい
		レベル5：非常に明るい (工場出荷時設定)
 音	ボタン音 () とブザー音 () をそれぞれ設定できます。 ・ ボタン音…ボタンをタッチしたときの操作音です。 ・ ブザー音…コース終了時、最終乾燥段階終了時、不具合が生じた際のアラーム音です。 音量はそれぞれ大・小・消音のいずれかを選択できます。	 ：消音
		 ：音量・小 (工場出荷時設定)
		 ：音量・大

設定	設定の概要	設定項目
	オプションをタッチして各コースに自動的に割り当てます。 【 エネルギーセーブ】と 【 スチームフィニッシュ】のオプションは例外で、すべてのコースについて有効になるわけではありません。	: エネルギーセーブ
		: スチームフィニッシュ (工場出荷時設定)
		: ハーフ洗浄
		: 遅延スタート
		: すすぎプラス
		: ドライプラス
	※ ^A リンス液の使用量は食器類の量および水の硬度に合わせて自動的に調整されます。 ※ [±] 満足する乾燥結果が得られない場合、使用量を手動で 12 段階のいずれかに設定できます。 ※ [※] リンス液使用量をオフにできます。	※ ^A : 自動 (工場出荷時設定)
		※ [±] : レベル 1-12
		※ : オフ
	温度の単位は「°C」または「°F」で表示できます。	°C : 摂氏温度 (工場出荷時設定)
		°F : 華氏温度
	一定のドア開放角度になると設定された時間、庫内が点灯します。 5 種類の時間を ボタンで設定できます。	: 有効 (工場出荷時設定 : 10 分)
		: 無効
	ドア開放時の照明の明るさは、+ と - ボタンで変更できるほか、無効にもできます。 3 段階の明るさを選択できます。	: 有効 (工場出荷時設定 : レベル 2)
		: 無効
	乾燥段階および最終乾燥段階で電力を節約するために本機のドアが自動的に少し開きます。 ユーザー設定を無効にすると、コース時間は 10 分延長されます。	: 有効 (工場出荷時設定)
		: 無効
	ドアが 46° よりも大きく開くとディスプレイがロックされ操作できません。 誤って設定が変更されるのを防ぎます。	: 有効 (工場出荷時設定)
		: 無効
	コース終了時にディスプレイの情報が消えます。 ユーザー設定が無効であれば、本機のドアを操作することで情報を表示できます。 いずれかのボタンを押すと表示が消えます。	: 有効 (工場出荷時設定)
		: 無効
	本機の電力と水の消費量に関する情報が提示されます。 「削除」で消費量の数値をすべて「0」にリセットできます。	: 有効 (工場出荷時設定)
		: 削除
		: 無効

設定	設定の概要	設定項目
 タンク貯水 On/Off	<p>前回のすすぎ水を排出せずに、次回のコース時に使用します。ただし、その後コースがスタートされなければ、一定時間後に水は排出されます。</p> <p>3種類の時間を設定できます。</p> <p>タンクが約 20 回満杯になると、自動的に全体のすすぎをおこなうため、この場合はコース時間が約 30 分延長されます。</p>	 : エコ洗浄設定期間
		 : 有効 (工場出荷時設定 : 50 時間)
		 : 無効
		 : 他のプログラム設定期間
		 : 有効 (工場出荷時設定 : 36 時間)
		 : 無効
 タンクを空にする	<p>▶ ボタンをタッチするとストレージタンクがすぐに空になります。</p>	<p>▶ : タンクを空にする</p>
 タンク空電源遮断	<p>停電後ストレージタンクは空になりますが、【 eco 洗浄】コースの場合は空になりません。</p>	 : 有効
		 : 無効 (工場出荷時設定)
 給湯器接続	<p>本機に温水管が接続されており、設定が有効になっている場合、温水を効率的に使用します。</p> <p>「加熱なし」は流入水が 60°C の場合に限り設定可能です。コース終了時、食器類は完全に乾燥していないことがあります。本機にしばらく（一晩など）入れたままにして乾燥させてください。</p>	 : 有効
		 : 加熱なし
		 : 無効 (工場出荷時設定)
 お気に入りの削除	<p>「削除」にタッチし、お気に入りのすべてを消去するための表示メッセージを承認してください。</p>	 : 削除
 出荷時設定	<p>「YES」を選択すると、ユーザー設定をすべて工場出荷時の設定にリセットできます。</p>	
 サービス	<p>(この設定はメンテナンスサービス担当者が使用します。)</p>	

お手入れについて

⚠ 注意



手袋をする

お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



- 扉付近の汚れなどをご自身で清掃する際は、必ず厚手の手袋をして清掃をおこなってください。
鋼板のつなぎ目や鋼板の角などの箇所ではけがをするおそれがあります。

庫内および外側のお手入れ

- 各モードをある程度使用すると、庫内洗浄をおこなっていただくことを促す「マシンケア タンクすすぎ」の表示 () が点灯します。

【  eco 洗浄】コースなどの低温 (55°C未満) のコースを頻繁に使用する場合は、定期的に【  インテンシブ】コースを運転してください。

【  ARIAFINA クリーニング】コースの使用後は、【  マシンケア タンクすすぎ】コースを運転してください。

マシンケア タンクすすぎの機能

- 内部の脱脂と食器洗浄機の排水システムの深部洗浄をおこなうほか、貯水タンクも衛生的に洗浄します。

庫内

適量の洗剤を用いて庫内を自動洗浄します。さらに年に2回、食器洗い乾燥機クリーナーで本機を掃除してください。

- 食器洗い乾燥機クリーナーの使用説明に従ってください。
- 食器洗い乾燥機クリーナーが高温でより効果的に作用するよう【  マシンケア タンクすすぎ】コースを選択します。

外側

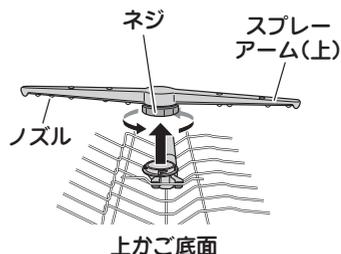
- 研磨剤または苛性洗剤は使用しないでください。
- 研磨パッド、スチールワールなどは表面が傷つきますので使用しないでください。
- 洗剤の汚れや残留物はすぐに取り除いてください。食器洗い洗剤またはガラスクリーナーのみを使用してください。
- 操作パネルは湿った布で掃除した後、水気をふき取ります。食器洗い洗剤またはガラスクリーナーのみを使用してください。
- ドアのシール部と縁部分は、湿った柔らかい布で定期的に掃除してください。

スプレーアームのお手入れ

スプレーアーム (上)

●スプレーアーム (上) は上かごの底部に取り付けられています。

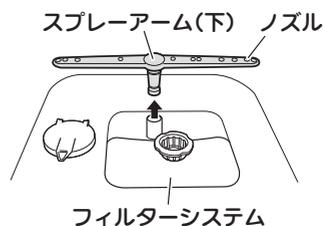
- 1 上かごを取り出します。
- 2 上かご底面にあるスプレーアーム (上) を固定しているネジを反時計方向に回してゆるめ、スプレーアームをシャフトからはずします。
- 3 スプレーアーム (上) を流水でよくすすぎます。
- 4 ノズルに詰まりや汚れがないか確認します。
- 5 取りはずしたときと逆の手順でスプレーアーム (上) を取り付けます。



スプレーアーム (下)

●スプレーアーム (下) をお手入れする際は、下かごを取り出してからおこなってください。

- 1 スプレーアーム (下) の中央部分を持ち、強く引き上げてはずします。
- 2 スプレーアーム (下) を流水でよくすすぎます。
- 3 ノズルに詰まりや汚れがないか確認します。
- 4 フィルターシステムを取りはずして掃除します (⇒次ページ)。
- 5 スプレーアーム (下) を元の位置に取り付けます。



フィルターシステムのお手入れ

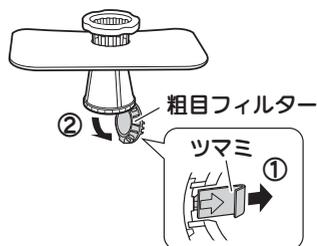
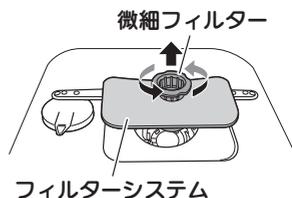
お願い

- フィルターシステムの下側を掃除するときは、必ず柔らかい素材を使用してください。金属製品は絶対に使用しないでください。
- フィルターシステムを正しく組み立てないと、本機が故障する原因になります。
- フィルターシステムの清掃をするときは、必ず厚手の手袋（耐切創手袋など）を着用してください。

1 本機のドアを開き、下かごを取り出します。

2 微細フィルター部分を持って反時計方向に回し、フィルターシステムをはずします。

3 ツマミを矢印の刻印の方向に引いて粗目フィルターを開き、ブラシ等を使いながらフィルターシステムを流水で掃除します。

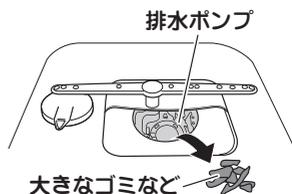


お願い

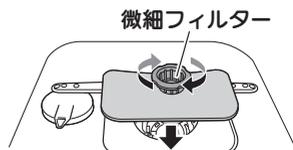
手をケガするおそれがあります。

ガラスの破片や先端が鋭利な物などが排水ポンプ内に流れ込んでいる可能性があります。排水ポンプを掃除するときは厚手のゴム手袋（耐切創手袋など）を着用してください。

4 排水ポンプから大きなゴミやカスを取り除きます。



5 フィルターシステムを元の位置に差し込み、微細フィルター部分を持って時計方向に止まるところまで回します。



その他の情報

故障かな？と思ったら

以下のような症状の場合はご自身で解決することができます。

解決できない場合は、エラーメッセージの全文と識別プレートに記載されているシリアル番号（SN）をメモし、アフターサービスにご連絡ください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示された場合は、操作パネルに表示される指示に従ってください。

問題を解決した後、×をタッチすると、通常通り運転が再開されます。

- 異常がある場合、ブザー音が1分間鳴ります。

こんなときは

症状	考えられる原因	処置
運転しない。	いくつかの理由が考えられます。右記の各処置をお試しください。	<ul style="list-style-type: none">● 本機のドアを閉じる。● コンセントに電源プラグを差し込む。● ヒューズまたはブレーカーを確認する。● チャイルドロックが設定されている（⇒ 50 ページ）。● 以上を確認しても運転しない場合は、アフターサービスにご連絡ください。
不快なおいが出ることがある。	いくつかの理由が考えられます。右記の各処置をお試しください。	<ul style="list-style-type: none">● フィルターシステムを掃除する。● 食器洗い乾燥機クリーナーを入れて【 マシンケア タンクすぎ】コースを運転する。● より強力なコースを選択する。● ユーザー設定でタンクのストレージ持続時間（）を12時間にするなど短くする。
コース開始時または洗淨サイクル時にディスプレイが最大4分間動かなくなる。	<ul style="list-style-type: none">● コースの時間と時間の表示が食器の汚れ具合によって調整されている。	<ul style="list-style-type: none">● 特に何もする必要はありません。
表示されるエコマネージメント消費量の数値が非常に高い。	<ul style="list-style-type: none">● 数値はコース、洗淨する食器の量、追加機能、ユーザー設定により変化します。● 使用の状況などによりばらつくことがあります。	<ul style="list-style-type: none">● 「ユーザー設定」の選択内容を確認し、必要に応じて調整してください。● 「オプション」の選択内容を確認し、必要に応じて調整してください。

洗いがりが悪いと思ったら

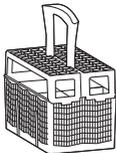
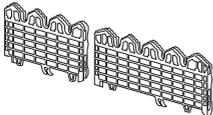
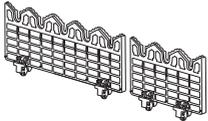
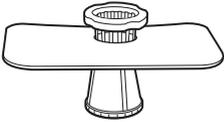
症 状	処 置
食器類がきれいに洗浄されない。	<ul style="list-style-type: none"> ●より強力なコースを選択してください。 ●かごへの食器の入れ方を変えて、すべての食器に水や洗剤が行き渡るよう配置してください。 ●フィルターシステムを掃除して、再度正しく挿入してください。 ●スプレーアームの詰まりや汚れを確認してください。 ●正しい量の洗剤を使用するか洗剤の種類を変えてください。
食器類に白い膜が残っている。	<ul style="list-style-type: none"> ●本機を本機クリーナーで掃除してください。 ●正しい量の洗剤を使用するか、洗剤の種類を変えてください。 ●リンス液タンクにリンス液を補充してください。 ●ユーザー設定でリンス液の使用量(☺☺)を増やしてください。 ●【1】オールインワン】用の洗剤を使用しない場合、ユーザー設定で【1】オールインワン】をオフにしてください。
ガラス製品が曇る、または筋が入る。残留物の拭き取りができない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ガラス製品に食器洗い乾燥機を使用することは安全ではありません。食器洗い乾燥機耐用のガラス製品を使用してください。
食器に筋や線が入る。	<ul style="list-style-type: none"> ●ユーザー設定でリンス液の使用量(☺☺)を減らしてください。
食器が湿っている、ピカピカではない、または水の跡が残っている。	<ul style="list-style-type: none"> ●リンス液タンクにリンス液を補充してください。 ●ユーザー設定でリンス液の使用量(☺☺)を増やしてください。 ●別の種類のリンス液を使用してください。 ●コースが終了し、ブザー音が3回鳴り、表示または運転ランプが消えるまでは本機のドアを開けないでください(機種により異なります)。
洗浄した食器にさび跡が残る。	<ul style="list-style-type: none"> ●さびはカトラリー、鍋、送水管など別の原因で発生します。本製品はさびの出ないスチール製です。
洗剤が十分に溶けていない。	<ul style="list-style-type: none"> ●スプレーアームの詰まりや汚れを確認してください。 ●別の種類の洗剤を使用してください。 ●洗剤投入口のカバーを確認してください。 ●フィルターシステムが詰まっていないか確認し、必要に応じて掃除してください。
かごや庫内のプラスチック部分が変色している。	<p>変色する食品(トマトやカレーソースなど)がまだ食器に残っているか、銀製のカトラリーを洗浄したことが要因です。洗浄サイクルを数回繰り返すと変色は消えます。</p>

停電した場合

- 運転中のコースは中断されます。停電が解消されると、コースが再開されます。
- エラーメッセージの表示は一度消えます。

アクセサリおよび予備部品

部品を注文する場合は、本機の形式型名、機種番号、種類をお知らせください。

	小物用かご（大）
	小物用かご（小）
	小物用トレイ
	SoftFlex ラック（上かご用）
	SoftFlex ラック（下かご用）
	ガイド用キャップ（4個セット）
	フィルターシステム

※同一型式の食器洗い乾燥機の販売終了後、最低 10 年、予備部品を入手できます。

技術データ

寸法	
高さ	780 mm
高さ（調節式台座を含む）	780～861 mm
幅	598 mm
奥行き	553.5 mm
重量	46 kg
容器	食器 13 人分（IEC 規格）
電源	単相 200V 50/60Hz
消費電力	2500W

配管	
冷水または 60°C までの温水	G $\frac{1}{2}$ "（アダプター）
給水設備の許容圧力	0.1-1.0 MPa（1-10 bar）

周囲条件	
最低周囲温度	10°C

安全コンセプト

本機が電源に接続されている場合、電気制御装置が本機をモニターします。異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

オーバーフローの防止

お願い

停電時はオーバーフロー防止システムが機能しません。長時間作動しないときは水栓を閉めてください。

電気制御装置が本機内の水量をモニターします。異常がある場合、排出ポンプのスイッチが入り、本機への水の供給を停止します。

アフターサービス（必ずお読みください）

補修用性能部品の最低保有期間

- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご不明な点や修理に関するご相談は

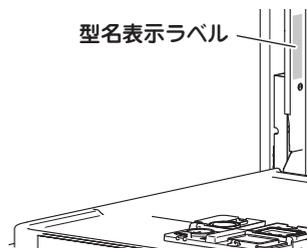
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 製品の保証期間は、お買い上げ後取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常なご使用状態において1年間です。ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。
 - (1) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障および損傷。
 - (2) 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。

修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（⇒59ページ）に従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用中を中止し、必ず電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
型 名	D01-601FM
お 買 上 げ 日	年 月 日
故 障 の 状 況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪 問 希 望 日	



お買い上げの際に記入しておくことでサービスを依頼されるときに便利です。

愛情点検 	★長年ご使用の製品の点検を	
	ご使用の際、このような症状はありませんか？ <ul style="list-style-type: none">● スイッチを入れても、動かないときがある。● 運転中に異音や振動がある。● 焦げ臭いにおいがする。● その他、異常・故障がある。	ご使用中 このような症状のときは、故障や事故防止のため、ブレーカーを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- 技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

【保証内容】

- 製品の保証期間は、お買い上げ後、取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常なご使用状態において1年間です。ただし、次の場合には、保証期間内でも有料になります。
 - 1 火災、地震、風水害、落雷、その他天災災害、異常電圧等不慮の事故および海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境により生じた故障および損傷。
 - 2 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。
 - 3 ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
- 無許可のサービス業者が作業を実施した場合や本来の予備部品以外のものを使用した場合は、保証の対象外となります。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

長期間製品を使用する場合

(設計上の標準使用期間とは)

※ 運転時間や湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保障期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。



【製造年】 型名表示ラベルに西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件

(JIS C 9920-1)

環境条件	電圧	単相 200V	
	周波数	50Hz 又は / 及び60Hz	
	温度	20℃	(JIS Z 8703による)
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	取付説明書による
想定時間	1日の使用回数	1回	
	1回当たりの使用時間	6.5時間	
	1年の使用時間	2,400時間	

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

修理依頼について

修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店、またはシステムキッチンメーカーにご連絡ください。

購入店名

電話

()

お客様メモ

(システムキッチンメーカー名:)

ご購入年月日

年 月 日

『サットレールスプレー』『サットレールシート』の
お取り扱い窓口は
フジテックメンテナンス株式会社

お申し込み・お問い合わせ 0120-953-903 (通話料無料)
FAX 042-768-3383
ホームページ <https://www.fujioh.shop>
受付時間 9:00 ~ 17:30 (土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く)



〔製造元〕 富士工業株式会社
〒252-0206 相模原市中央区淵野辺2丁目1番9号

お客様ご相談窓口 0120-071-686 (通話料無料)
受付時間 9:00 ~ 17:30 (土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く)